

第261回

柏崎しんきん地区内経済指標

(平成29年11月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,227	-1.02	-0.12	4,233	0.54	0.00
東部地区	14,193	0.36	-0.09	5,926	1.97	0.08
西部地区	10,093	-1.56	-0.06	4,040	-0.49	0.00
駅南地区	6,214	-1.97	-0.03	2,873	-0.93	0.03
半田地区	3,827	3.01	0.36	1,512	5.36	0.33
横山地区	5,286	-1.82	0.24	1,983	-0.25	0.10
茨目・田尻地区	7,087	-1.15	-0.40	2,623	-0.26	-0.49
荒浜地区	4,726	-0.81	0.08	1,986	0.35	0.20
その他地区	17,799	-2.39	-0.15	6,935	-0.73	-0.14
西山町地区	5,506	-2.53	-0.10	2,079	-0.43	-0.09
高柳町地区	1,406	-4.80	-0.70	694	-3.61	-0.71
柏崎市計	85,364	-1.25	-0.08	34,884	0.22	-0.03
刈羽村	4,682	-0.78	-0.08	1,610	1.00	-0.12
小国地区（長岡市）	5,353	-3.16	-0.22	2,055	-1.67	0.14
出雲崎町	4,505	-2.04	-0.08	1,742	-0.45	0.11
合計	99,904	-1.37	-0.09	40,291	0.12	-0.02

（資料出所：柏崎市、各市町村）

○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲1,088人、刈羽村で▲37人、小国地区(長岡市)で▲175人、出雲崎町で▲94人、全体で▲1,394人(▲1.37%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲76人、刈羽村で▲4人、小国地区で▲12人、出雲崎町で▲4人、全体で▲96人(▲0.09%)となっている。

○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+77世帯、刈羽村で+16世帯、小国地区で▲35世帯、出雲崎町で▲8世帯、全体で+50世帯(+0.12%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲13世帯、刈羽村で▲2世帯、小国地区で+3世帯、出雲崎町で+2世帯、全体で▲10世帯(▲0.02%)となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,686		4.85		-1.46	
月間有効求職者	1,330		-6.07		-4.24	
月間有効求人倍率	1.27	1.56	0.13*	0.22*	0.04*	0.02*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数が1,686人で、前年同月比+78人(+4.85%)、前月比▲25人(▲1.46%)となっている。

また、月間有効求職者数は1,330人で、前年同月比▲86人(▲6.07%)、前月比▲59人(▲4.24%)となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.27倍と前年同月比+0.13ポイント、前月比+0.04ポイントとなっており、県平均と比較すると▲0.29ポイント下回っている。

新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が601人と前年同月比+29人(+5.06%)、月間新規求職者数が329人と前年同月比▲71人(▲17.75%)となった結果、月間新規求人倍率は1.83倍となり、前年同月と比べて+0.40ポイント上回った。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成29年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (専 用 ・ 併 用)	13	-5	-11	203	-7
共 同 住 宅	1	-3	1	6	-14
事 務 所	0	-1	-2	9	4
作 業 所 ・ 工 場	3	3	3	6	-1
営 業 建 物	0	-1	0	8	-1
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	5	-4	-1	62	-11
合 計	22	-11	-10	295	-30

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は当月の申請が22件で、前年同月比は▲11件となっている。年度累計での前年同月比は▲30件となっており、建物用途別内訳(累計・前年同月比)では、事務所で+4件の増加となっている他は、一般住宅で▲7件、共同住宅で▲14件、作業所・工場で▲1件、営業建物で▲1件、その他で▲11件の減少となっている。

工種別の当月申請内容は新築が17件・増築が5件であり、また一般住宅13件における市内・市外施工業者別の確認件数は、市内施工業者が4件(新築3件・増築1件)、市外施工業者が9件(新築9件)となっている。

4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	894,180	-0.16	41.64	671,782	-0.31	1.62
営 業 用	204,319	5.26	35.71	110,913	-1.22	-0.78
工 業 用	813,978	6.28	-0.68	109,210	0.24	-7.79
官 公 学 校 用	380,667	5.18	95.96	67,458	-5.81	0.37
そ の 他				54	38.46	-51.78
合 計	2,293,144	3.41	27.70	959,417	-0.76	0.08

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+75,662m³(+3.41%)、前月比+497,492m³(+27.70%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は家庭用以外が全て増加しており、前月比では工業用以外が増加している。

水道給水量は、前年同月比▲7,374m³(▲0.76%)、前月比+804m³(+0.08%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は工業用・その他で増加、家庭用・営業用・官公学校用で減少しており、前月比では家庭用・官公学校用で増加、営業用・工業用・その他で減少している。

5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	80,193	-1.04	-5.11	81,948	2.09	-5.40
西 山	37,676	-3.49	-6.29	34,655	-9.45	-6.63
米 山	19,182	-1.34	-8.40	17,880	0.78	-9.16
合 計	137,051	-1.77	-5.91	134,483	-1.31	-6.24

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、全体で入口が前年同月比▲2,473台(▲1.77%)と減少しており、前月比では▲8,613台(▲5.91%)と減少した。

出口は、前年同月比▲1,794台(▲1.31%)と減少しており、前月比では▲8,951台(▲6.24%)と減少した。

6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
11 月 末	387,824	1.05	-0.80	154,970	2.09	-0.41
11 月 平 均	392,154	1.92	0.75	154,791	2.26	-0.46

預金は、11月末残高が前年同月比+4,037百万円(+1.05%)、前月比▲3,130百万円(▲0.80%)となっている。平均残高は前年同月比+7,392百万円(+1.92%)、前月比+2,946百万円(+0.75%)となっている。

貸出金は、11月末残高が前年同月比+3,173百万円(+2.09%)、前月比▲641百万円(▲0.41%)となっている。平均残高は前年同月比+3,430百万円(+2.26%)、前月比▲722百万円(▲0.46%)となっている。

7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	19,633	-4.61	-10.84
交 換 金 額	14,277	-0.72	-14.74
不 渡 り 手 形 枚 数	28	300.00	-34.88
不 渡 り 手 形 金 額	10	59.49	-34.76

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比▲949枚(▲4.61%)、前月比▲2,389枚(▲10.84%)、交換金額は前年同月比▲104百万円(▲0.72%)、前月比▲2,469百万円(▲14.74%)となっている。なお、不渡手形は28枚・10百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、7件(前年同月4件・前月5件)、負債総額13.9億円(同1.0億円・同3.9億円)となっている。地区別では、中越地区で3件(長岡市2件・三条市1件)、下越地区で4件(新潟市3件・胎内市1件)発生している。業種別では卸売業で3件、建設業で2件、製造業・小売業で各1件発生しており、倒産原因は6件が販売不振(その他1件)となっている。